

神前神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の創建年代は不詳であるが、備前国神名帳（総社本）に神前神社7、山本氏本に従3位神前明神と記してある旧社である。

中古社号を神崎大明神と称し、御祭神は猿田彦命であったが、明治2年社号を旧号の神前神社に復し、明治9年9月15日珍彦命を祭神として奉斎した。

神武天皇の御東征の海路を御嚮導された神であるので例祭の相嘗に高島神を祀り、36台の神饌を献ずる例がある。

明治44年12月神饌幣帛料供進神社に指定された。

本神社から南方の海岸に亀石という亀に似た岩があり、珍彦命の乗った亀の化石であると尊崇し、亀石神社と称している。また、付近には神武天皇を祭神とする乙子神社や、神武天皇の三兄を祭神とする安仁神社が鎮座している。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 08031

神社名 神前神社（カムサキジンジャ）

通称名 神崎大明神

旧社格 村社

鎮座地 〒704-8138 岡山市東区神崎町2466

電話番号

FAX番号

駐車場 有 50台

御祭神 珍彦命

御神徳 導き

主な祭典 5月18日：春祭
10月第2日曜日：甘酒祭
10月第3日曜日：例祭

宮司宅電話 086-942-2674

URL

e-mail

特記事項 例祭に36台の神饌（餅2斗9升292個他）を献ずる習わしがある。

氏子地域 岡山市東区（神崎町）

交通アクセス

J R 赤穂線西大寺駅から南へ 4 km 神崎梅園北

神事一覧

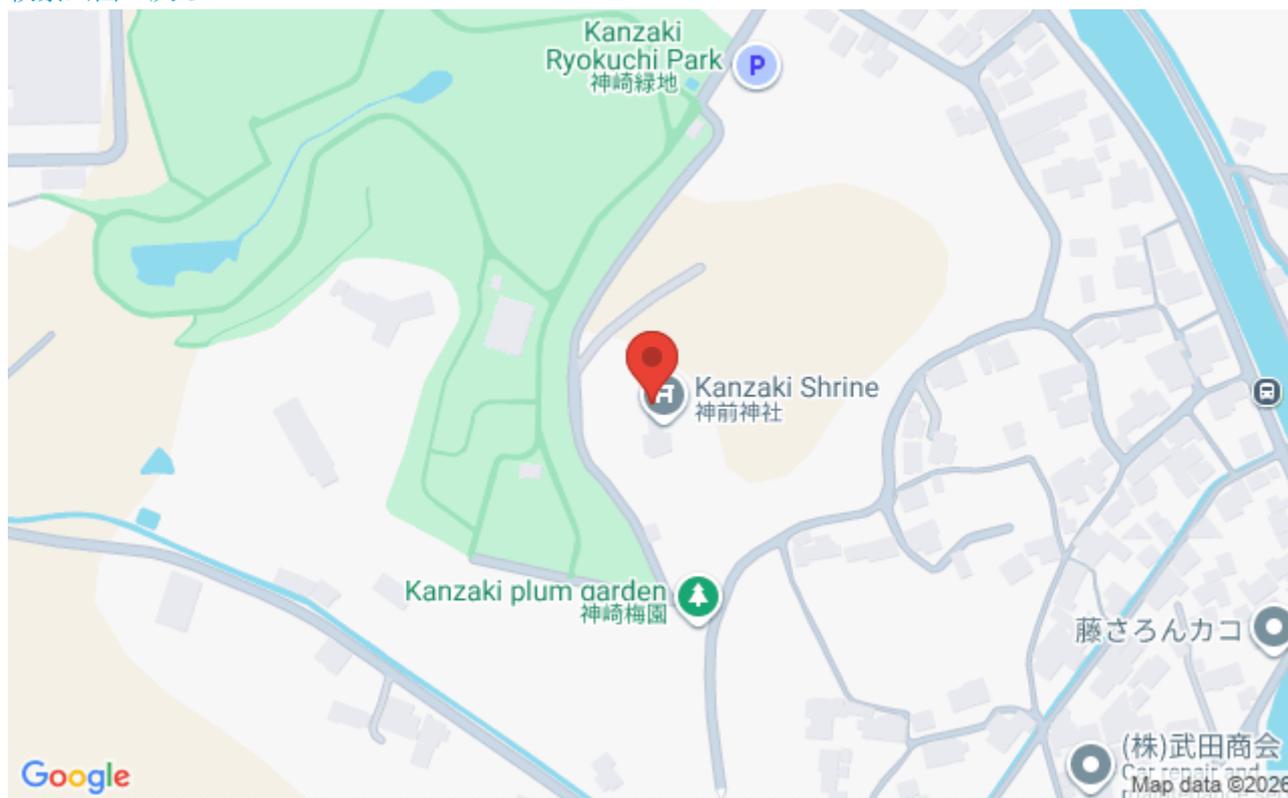
年占い

祭礼日時:

文化財指定: 無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho